

共生社会研究会機関誌の査読者募集のご案内

大阪市立大学共生社会研究会では、機関誌『共生社会研究』の発行に向けて、査読者を募集します。本研究会は、人々の多様なあり方を尊重し、対等な関係の実現をめざす共生社会の構築に向けて、理論と実践の両面から課題と方法を探る活動を展開しています。機関誌は、こうした活動の一環として、会員による研究成果を広く共有し、学術的・実践的な対話を促進することを目的としています。査読者の皆様には、研究の質の向上と、建設的なフィードバックを通じた知的交流の担い手としてご協力をお願いします。

なお、これまで研究会の研究雑誌を「紀要」と呼んでいました。しかし、再刊に当たり、「編集規定」の見直しを行い、「機関誌」と変更することになりました。したがって、呼び名の変更であって、投稿論文は、従来と同様に、「論考」「研究報告」「研究ノート」「活動報告」になります。ただし、発行形態は、ウェブジャーナルになります。その他、機関誌に関する詳細は、ウェブサイトアップした『共生社会研究』編集規定をご覧ください。

■募集対象分野

教育、社会学、環境政策、公共政策、法制度、ジェンダー・福祉・地域づくりなど、共生社会の実現や NPO の事業・運営の向上に関わる分野。

■査読者の資格

以下のいずれかに該当する方を募集します。

- 大学・研究機関に所属する研究者
 - 共生社会や NPO の実務経験を有し、これらの領域の実践的知見を有する方
- * 査読未経験の方には、査読の心得や手法についてのセッションを提供します。
- * 査読に当たって、投稿者と査読者が学びあう「対話的・建設的な姿勢」をお持ちの方を歓迎します。

■査読の概要

- 依頼形式：編集委員会から査読候補者への依頼と諾否
 - 査読形式：ダブル・ブラインド方式（査読者・論文著者共にお互いが誰か知ることのできないレビュー形態）
 - 査読件数：年 1 件程度
 - 査読期間：論文受領後 4 週間以内
 - 査読方法：研究会作成の「査読報告書」に沿った査読と回答
- * 編集委員会からの査読の依頼は、強制的なものではなく、被依頼者は、ご自身の都合により辞退をすることができます。

■謝礼

査読 1 件につき、若干の謝礼（図書カード等）を予定しています。

■応募方法

以下から Google Form の「共生社会研究会機関誌の査読者応募用紙」にアクセスして、必要事項を記載して、ご応募ください。

https://docs.google.com/forms/d/1k7q0yknGaomjDk5FY3__wjwsB8Au1GL7dNacIun8XPo/edit

応募締切：2025 年 10 月 31 日

■お問い合わせ・応募先

共生社会研究会編集委員会

Email：coexisting.academy@gmail.com

2025 年 9 月 20 日

大阪市立大学共生社会研究会

会長 柏木宏

副会長 田中逸郎

編集担当理事 武輪敬心